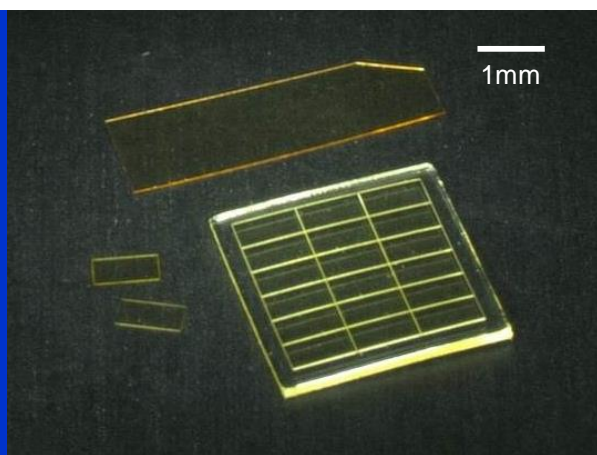


高密度光回路の偏波コントロールに最適
 しなやかで、信頼性が高く、形状も任意な
 世界トップレベルの薄膜波長板

ポリイミド1/4波長板
AT-QWP

AT-QWPポリイミド1/4波長板は柔軟性のあるポリイミドフィルムから作られた、耐熱性・耐環境性に優れた波長板です。薄くて扱いやすいので光回路(PLC)に挿入する波長板として最適です。


偏波変換

直線偏光を円偏光に変換。偏光子等との組合せにより、光アイソレーション、偏光計測等へ応用ができます。

低挿入損失

15 μ mの超薄型タイプ。通信波長で透明であるため、透過損失がほとんどありません。

任意のサイズ、形状

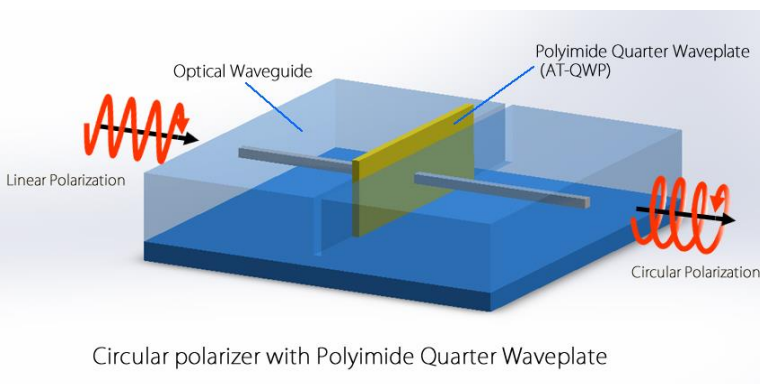
小型化(最小250x250 μ m)や自由形状も可能。カットが容易なフィルム製なので、サイズや形状を自由に設計することができます。

仕様

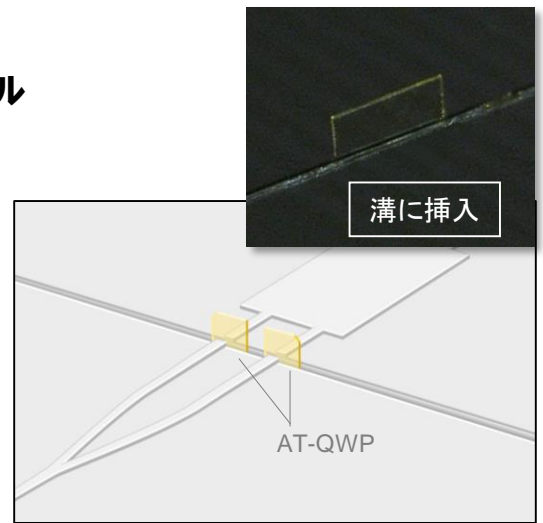
タイプ	AT-QWP ポリイミド1/4波長板
消光比※	0 \pm 1 dB (@1550 nm)
膜厚※	15 \pm 2 μ m
サイズ	0.25 x 0.25 mm ~ 3 x 5 mm (この範囲で寸法、縦横比、ご相談に応じます。)

■ アプリケーション

・ 偏波ビームスプリッタ(PBS)等の偏波コントロール



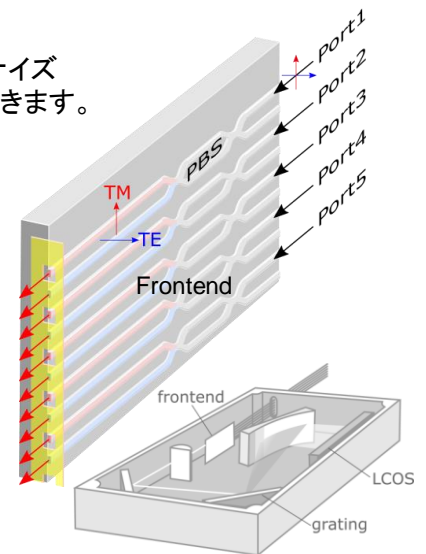
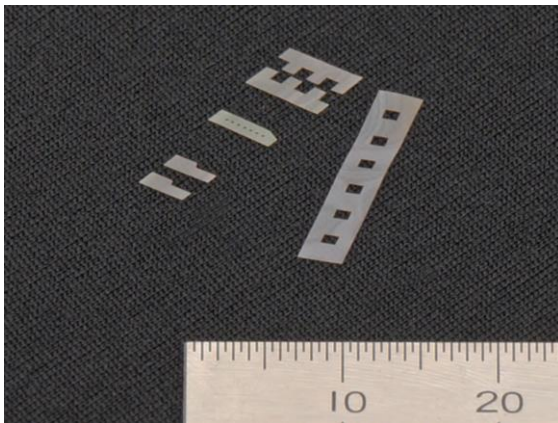
直線偏光を円偏光に変換



PBS光回路に応用した例

■ 自由なサイズ、形状

精密カット技術を用いて任意の形状にポリイミドフィルムを加工できます。サイズは0.25mm～3mmの長さまで、形状は自由曲線を含む任意の形状に加工できます。適用先に合わせた形状でご提供可能です(詳細はご相談ください)。



波長選択スイッチのフロントエンドに使用

■ 推奨する光学接着剤

AT8224 (UV硬化タイプ)

UV 照射条件: 10mW/cm², 5min
屈折率 @589 nm : 1.51

※ご希望に応じて他の接着剤のご相談も承ります。

■ ポリイミド波長板取扱い、サポート致します。

光回路への安全な挿入や光学接着剤での固定を含めた取扱いについてお問合せください。NTT-ATのエキスパート達が、安全なポリイミド波長板の取扱い方をサポート致します。

TEL: 0422-39-7831 E-mail: sld-sales@ml.ntt-at.co.jp

お問い合わせ先

http://keytech.ntt-at.co.jp/optic2/prd_0007.html

※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。

201803B

NTTアドバンステクノロジー株式会社

グローバル事業本部 光プロダクツビジネスユニット
〒180-0012

東京都武蔵野市緑町3-9-11 NTT武蔵野研究開発センタ内



光技術をサポートする
株式会社オプトサイエンス

<http://www.optoscience.com>

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1番地 内藤町ビルディング
TEL:03-3356-1064 E-mail:info@optoscience.com